



ローソンは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています

ローソングループ環境方針

基本理念

私たちローソングループは、豊かな地球の恵みを次世代へ引き継ぐため、常に環境に配慮した事業活動を行うとともに、地域社会との共生と持続可能な発展に向けて積極的に行動します。

方針

- ① 低炭素社会の構築に向けて
地球温暖化防止に向けて、事業活動における省エネルギー、省資源、廃棄物の削減に取り組みます。
- ② 商品・サービスなどの開発における配慮
原材料の調達から販売、廃棄までのすべての段階において、自然環境や地域社会への影響を十分に配慮します。
- ③ 社会貢献活動への積極的な参画
地域社会の一員として緑化・美化活動に取り組みむなど、社会貢献活動への積極的な参画を進めます。
- ④ 継続的な改善の実施
環境マネジメントシステムを活用し、目的・目標を定め、継続的な改善により環境保全に努めます。
- ⑤ 法令等の順守
環境保全活動に関連する諸法規及び自ら定めたルールを順守します。
- ⑥ コミュニケーションの推進
教育の推進により環境保全に対する意識の向上を図るとともに、ステークホルダーとのコミュニケーションを推進します。

SDGs HAND BOOK 2020

ローソンのコミュニケーション媒体

<p>統合報告書</p> <p>マチに根ざしたローソングループの事業活動と、将来への持続的成長ストーリーを紹介しています。</p> <p>統合報告書</p>	<p>SDGsハンドブック</p> <p>マチを幸せにするという企業理念を実現するため、重点課題と目標(KPI)を設定し、SDGsへの貢献に取り組む姿を紹介しています。</p> <p>SDGs HAND BOOK 2020</p>	<p>財務セクション</p> <p>当該年度の業界動向や経営施策、財務状況について報告しています。業績の評価と分析を行うとともに、次年度の見通しについても言及しています。</p> <p>財務セクション</p>
---	--	---

ウェブサイト、冊子で紹介しきれなかった情報やデータを含め、詳細を掲載しています。

株式会社ローソン

事業サポート本部
〒141-8643 東京都品川区大崎一丁目11番2号
ゲートシティ大崎 イースタワー
<http://www.lawson.co.jp/>



グループ理念

私たちは“みんなと暮らすマチ”を幸せにします。

ビジョン

目指すは、マチの“ほっと”ステーション。

ローソンWAY

ローソンは2020年に、私たちの果たす役割を明確にし、使命感及び責任感をもって、グループ理念を実現するために下記のとおり、5つの新たな行動指針「ローソンWAY」を制定しました。



Contents (目次)



2015年の国連サミットで採択された「SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標)」。

ローソンもマチを幸せにするというグループ理念実現のため、重点課題と目標 (KPI) を設定し、SDGsへの貢献に積極的に取り組んでいます。

特集

- 2 新型コロナウイルス感染症への対応
- 4 災害時にも、人々の暮らしをサポート
- 6 ローソンの重点課題と主な取り組み

圧倒的な美味しさ

- 8 付加価値の高い商品を販売
- 10 社会や環境にも配慮したおいしい商品づくり

人への優しさ

- 12 毎日の食を通じて健康な暮らしをお手伝い
- 14 マチを元気にする健康ステーションに
- 16 利用しやすく、働きやすい店づくり
- 18 マチの人たちを見守るステーション

地球(マチ)への優しさ

- 20 「ほっと やさしい プロジェクト」
- 20 プラスチックを削減
- 22 食品ロス削減への取り組み
- 24 省エネと創エネでCO₂削減を実現
- 26 社会インフラとしてサービスを提供
- 28 企業情報

ほっ

新型コロナウイルス感染症に対応し、 マチの役に立つための取り組みを 進めています

ローソンでは従業員のマスク着用やソーシャルディスタンスの確保など、店舗でのお客さまと従業員の感染予防対策はもちろん、従業員からの提案をもとに臨時休校中の子どもたちへのおにぎり無償提供や医療活動などの支援募金など、新型コロナウイルス感染症に対するさまざまな取り組みを行っています。

3 おにぎりを届けた学童保育施設の 子どもたちから元気をいただきました

臨時休校中の子どもたちの昼食をサポートするため、2020年3月10日・17日・24日の3日間、全国の学童保育施設におにぎりを無償提供しました。3日間の延べ総数で、47都道府県、7,163施設、307,332人の学童保育施設に通う子どもたちに584,983個のおにぎりをお届けしました。



子どもたちが非常に喜んでくれたことがうれしかったです。訪問した学童保育施設とのコミュニケーションにもつながりました。

東京東支店 ローソン葛飾金町一丁目店
マネジメントオーナー 吉岡 秀幸 さん(左)
ストアコンサルタント 吉岡 里名 さん(右)



3 医療活動や子どもの支援のため 募金を実施しました

2020年4月22日から5月31日にかけて「新型コロナウイルス対策等の活動支援募金」を実施し、募金全額を医療活動などの支援のため、日本赤十字社に寄付しました。また、ひとり親家庭やさまざまな困りごとをかかえる家庭の子どもたちのために「赤い羽根『臨時休校中の子どもと家族を支えよう 緊急支援募金』(4月14日～5月31日)」を実施し、こども食堂による配食や学習支援などの緊急活動をサポートしました。

新型コロナウイルス対策等の活動支援募金
(店頭・Loppi・ポイント募金などで受付)

総額 **53,090,541** 円

赤い羽根『臨時休校中の子どもと家族を支えよう
緊急支援募金』(ポイント募金)

143,877 円

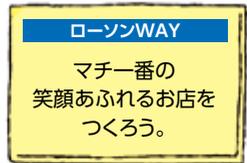
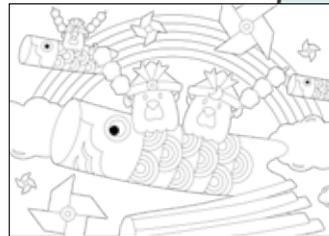
赤い羽根
臨時休校中の子どもと家族を支えよう 緊急支援活動



©Atsushi Shibuya / JRCS
日本赤十字社 新型コロナウイルス対策の活動の様子

4 自宅待機の子どものために 「おえかきローソン」を行いました

2020年3月14日より店内マルチコピー機で「リラックマ」「からあげクン」のキャラクターぬりえ無料印刷サービス「おえかきローソン」を実施。その後、「ドラえもん」「ポケットモンスター」「魔進戦隊キラメイジャー」のぬりえも提供し、多くのお客さまより好評をいただきました。



ほっ 災害時にも、マチに暮らす人々の暮らしをサポート

店舗の復旧・営業の再開、救援物資のお届け、災害募金の実施など、ローソンは万が一の災害時にもマチに暮らす皆さまの生活を支えつづけます。

11 災害時支援 令和元年台風15号・19号の被災地の方々を支えるために

2019年の台風15号・19号では、強風や大規模水害により多数の店舗の休業を余儀なくされました。早期に店舗の営業を再開するとともに、被災地支援の取り組みとして、台風15号の被災地である千葉県南房総市で移動販売車によりおにぎりや水などの商品を販売しました。台風19号では被災した長野・福島・宮城3県の希望された避難所18カ所にスイーツを無償で提供し、栃木県と長野県においては移動販売車で商品を販売しました。また、株式会社NTTドコモより貸与された急速充電器を設置し、携帯電話の充電サービスを行いました。



避難所での無償提供



移動販売車



11 災害時支援 2019年度災害募金で、多くの皆さまから温かいご支援が集まりました

大規模な災害が発生した場合は、店頭レジ横の募金箱や店内マルチメディア端末「Loppi」、ポイントなどで災害募金の受付をしています。2019年度は被害が甚大だった台風15号や台風19号などで募金を実施し、それらの災害援助の協力に関して2019年12月に農林水産大臣より感謝状をいただきました。

- 2019年度に実施した災害募金

募金名	寄付先	募金金額
モザンビークサイクロン救援金募金	日本赤十字社	14万 2,195円
令和元年台風15号災害支援金募金	(社福)中央共同募金会	1,144万 839円
令和元年台風19号災害支援金募金	日本赤十字社	8,014万 1,033円
首里城火災支援金募金	沖縄県那覇市	1,200万 6,171円



「令和元年台風19号義援金」寄託式

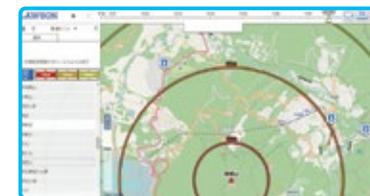
11 災害時支援 災害時も店舗の営業を継続するために発電機を配備しました

災害時には、本社、エリアオフィス、被災エリアを管轄する支店の3カ所に災害対策本部を立ち上げ、店舗の復旧や営業の再開を目指します。さらに災害状況をリアルタイムで確認できる、「災害情報地図システム」などを活用して、店舗や製造工場、配送センターなどの状況を的確に把握し、被災エリアの店舗が早期に営業再開できるように対応しています。

2019年度には長期停電に備えるため、小型発電機(2.8KVA)を全国の支店・エリアオフィスなどの事務所に配備し、停電時であってもPOSレジで商品販売ができる体制を構築しています。



小型発電機(2.8KVA)



災害情報地図システム



緊急救援物資輸送車輛

17 災害時支援 災害発生時における自治体等との連携

災害発生時に被災自治体と相互協力し、「マチのライフライン」としての機能を果たすことができるよう、物資調達や帰宅困難者支援に関する協定の締結を進めています。

災害時物資供給協定の締結先

- 自治体：47都道府県 21市区
- 公共交通機関等：11機関
- 電力会社：4社
- その他：東京消防庁、陸上自衛隊、燃料会社

帰宅困難者支援協定の締結先

- 自治体：43都道府県 10政令都市 (2020年6月1日時点)



※地図には都道府県単位での締結状況のみ記載しています



ローソンにおける重点課題と主な取り組み

事業方針の「3つの約束」をもとに、当社のバリューチェーンにおける取り組みについて、社会課題・情勢などに鑑み、6つに分類しています。

小売業にとって最も重要な安全・安心、社会インフラとしての取り組みを強調し、お客さま起点で決定しました。

ローソンは6つの重点課題の解決に向けて取り組みを進めてまいります。

主な取り組み・サービス(一例)

・「まちかど厨房」の展開



・地産地消商品の企画・開発、国産食材の積極的な活用



・減塩、低糖質、添加物を削減した商品の開発



・働きやすい店舗環境の整備(設備導入、作業工程等の見直し)



・移動販売、お届けサービス、デリバリーサービスの推進



・レジ袋・容器包装のプラ使用量の削減



持続可能な社会を実現し、
“みんなと暮らすマチ”
を幸せに

あるべき姿2050

さらなる挑戦!!
Lawson Blue Challenge 2050!
～“青い地球”を維持するために!～

食品ロス削減 100%削減

プラスチック削減(容器包装)

オリジナル商品 100%使用

環境配慮型素材

CO₂排出量削減
1店舗当たりのCO₂排出量 100%削減

2030目標(KPI)

食品ロス削減
2018年対比 50%削減

プラスチック削減
容器包装プラスチック
2017年対比 30%削減

(オリジナル商品
環境配慮型素材 50%使用)

プラスチック製
レジ袋 100%削減

CO₂排出量削減
1店舗当たりのCO₂排出量
2013年対比 30%削減

重点課題 (マテリアリティ)



・安全・安心と社会・環境に配慮した
圧倒的な高付加価値商品・サービスの提供

圧倒的な美味しさ

ほっと発見



・商品や店舗を通じて
すべての人の健康増進を支援



・子どもの成長と
女性・高齢者の活躍への支援



・働きやすく、働きがいのある
環境の提供

人への優しさ

ほっとうれしい



・社会インフラの提供による
地域社会との共生

地球(マチ)への優しさ

ほっとやさしい



・脱炭素社会への
持続可能な環境保全活動

事業方針

マチの課題

地球温暖化

健康志向の高まり

少子高齢化

大規模災害の発生

近くで買える店の減少

資源の使用と廃棄

ローソンWAY

誠実でいよう。

店内調理や地元食材の活用など、付加価値の高い商品を販売

ローソンは、できたてのおいしさをはじめとした付加価値の高い商品、そして地域の活性化にも貢献できる商品を多彩に開発・販売しています。

できたてのおいしさをお届けする、まちかど厨房

店内で炊き上げた白いご飯、店内で揚げた厚切りロースカツなど、店内キッチンで調理した弁当やサンドイッチ、おにぎりをお客さまに提供するのが「まちかど厨房」です。「まちかど厨房」を併設する店舗は6,030店（2020年6月26日時点）。お客さまから好評を得ているできたての味は、減塩を推進して健康にも配慮しています。「新宿中村屋」や「串カツ田中」と協力して開発した商品など、その種類も多彩です。また、店舗で製造数の管理を行い、当日の催事・天候などに合わせて製造数を定めるため、ムダな廃棄が通常の商品より少なく、食品ロスの削減にも貢献しています。

● まちかど厨房の店舗数

6,030 店

(2020年6月26日時点)

● 減塩の推進

2019年 **7** 品

2020年
実施目標 **8** 品

・定番の商品は従来品と比較して

10%以上削減

・新商品は

1食 **3.0g**以下を実現

名物串カツ田中大阪伝統の味



串カツ田中ソースカツ丼(三元豚ロース)やわらかい三元豚のロースカツに「串カツ田中」特製ソースを使用しました。



新宿中村屋開発協力 ビーフカレー 高温焙煎した数種類のスパイスを使用した香り豊かなカレーです。



直火で炙った焼豚丼 やわらかで甘辛い焼豚と半熟たまごが相性抜群の丼です。



三元豚の厚切りロースカツサンド 厚切りでやわらかな食感のロースカツをサンドしました。

2 地元食材を使って地産地消と地産外消を推進

自治体などと密接に連携しながら、地元の産品や食材を使った商品の開発と地元での販売、地元商品の他地域での販売など、地産地消と地産外消に積極的に取り組んでいます。

秋田県
金足農業高校とコラボした商品
2019年度に秋田県立金足農業高等学校の生徒さんたちと「金農パンケーキ」などのベーカリー8品を共同開発しました。同校とのコラボは2020年度で9年連続となります。

鳥取県
手巻おにぎり 境港サーモン
鳥取県の「境港サーモン」が中具のおにぎりです。甘露醤油と刻み莖さわびで味を調えました(四国地方は香川県の「讃岐サーモン」を使用した商品を販売)。

石川県
四角いしっとりぶどうパン(ルビーロマン)
酸味が少なく口いっぱいに広がる甘さが特長の石川県の産ぶどう「ルビーロマン」をソースに使ったベーカリーです。

新潟県
ローソンファーム新潟コシヒカリ新米使用「新潟せきとり」監修 カレー唐揚&カレーチキン弁当
甘みと香りのバランスがよく、程よい粘りが特長であるコシヒカリの新米を使用した弁当です。

滋賀県
洋風ブイヨン飯おにぎり
龍谷大学農学部と連携して開発された近江米「みずかがみ」を使用して、ブイヨンベースにした味のおにぎりです。

福岡県
はかた地どりの鶏めしおにぎり
地方飼料で長期飼育したこだわりのはかた地どりを使用した九州で人気の鶏めしおにぎりです。

地方自治体のアンテナショップを展開
地方自治体との包括協定において「観光振興・PR」「地元の産品・食材の拡販」に取り組む一環で、一部の店舗に地方自治体のアンテナショップを展開しています。通年で営業している店舗は5自治体の7店舗です(2020年7月末時点)。

ローソンWAY
アイデアを声に出して、行動しよう。

社会や環境にも配慮した おいしい商品づくり

「MACHI café (マチカフェ)」では、おいしさのみならず、環境にも配慮してコーヒーを淹れています。また、ローソンファーム (農場) の野菜や果物は、土づくりからこだわるなど、高品質な商品づくりに努めています。

12 高品質の豆や生乳のみの使用など、細部にまでこだわっています

店内淹れたてコーヒーサービス「MACHI café」のホットコーヒーは、一粒のコーヒー豆から出荷までしっかり管理ができる4つの国の指定した農園・生産地域の豆 (アラビカ種) を使用し、高品質で甘くやさしい口あたり、華やかな酸味とフルーティな味わいを実現しました。さらに、それぞれの豆に最適な焙煎方法で豆の個性を引き出したあとにブレンドするアフターミックス製法を採用しています。カフェラテのミルクには生乳*のみを使い、本来のコク・甘みが味わえるようにしています。

* 生乳は加熱殺菌



ブラジル・イパネマ農園の熟成豆をはじめ、コーヒー豆を厳選



※イメージ
コーヒー豆ごとに最適な方法で焙煎したあとにブレンド



※イメージ
本来のコクと甘みがある生乳100%使用ミルク

15 社会・環境にも配慮 レインフォレスト・アライアンス認証農園産の豆のみ*を使用

ローソンはMACHI caféで、生産者・労働者の人権向上に取り組み、自然資源や環境に配慮した農法を利用したレインフォレスト・アライアンス認証農園産のコーヒー豆のみ*を使用しています。この認証は生産者がより持続可能な農法に従い、厳しい環境、社会、経済の基準を満たした農園に与えられます。

* シングルオリジンシリーズ、カフェインレスシリーズは対象外



12 看板商品「からあげクン」 国産若鶏のむね肉と国産小麦粉を100%使用*

1986年の発売以来、定番のレギュラー、レッド、北海道チーズ、レモン味に加え、地域限定の味など合計281種類を発売した「からあげクン」(2020年5月末時点)。国産若鶏のむね肉と、国産小麦粉を100%使用*し、国内の工場徹底した品質管理のもと製造するなど、食の「安全・安心」に向けた取り組みを強化しています。2020年1月には誕生33周年、シリーズ累計販売33億食突破を記念して、1粒で3つの味を楽しめる「からあげクン 夢のミックス味」を発売しました。

* 小麦粉製造時に同一ラインで外国産小麦を使用しており、混入の可能性があります



2 健康な食生活を支える ローソンファーム (農場)

お客様の健康な食生活を支える野菜や果物をローソングループの店舗に安定的に供給するため「農地所有適格法人ローソンファーム」を全国18カ所で展開しています。ローソンファーム各社では、作付前の土壌診断を経て作物が生育する上で理想的な土づくりを行い、作物の生育状態に応じて適切な栄養を供給することを目的とした「中嶋農法」に取り組み、おいしく健康的な野菜や果物を生産しています。また、持続可能な農業生産のガイドライン「GAP (JGAP、ASIA GAP)」*の取得に取り組み、品質の向上や食の安全、環境保全などの持続可能性の確保に努めています。

* GAP: Good Agricultural Practice (農業生産工程管理)
ローソンファーム (農場) は日本の標準的なJGAPまたは国際水準のASIA GAPを取得



● ローソンファーム各社の中嶋農法認証品目一覧

ファーム名	認証品目
ローソンファーム千葉	小松菜、ホウレンソウ、大根、人参、キャベツ
ローソンファーム十勝	ジャガイモ、人参
ローソンファーム山梨	桃、巨峰
ローソンファーム愛知	キャベツ
ローソンファーム兵庫	タマネギ
ローソンファーム鳥取	大根
ローソンファームいちぎ串木野	レタス
ローソンファーム薩摩	キャベツ

● 中嶋農法の土壌診断に基づく健全な土づくりの技術

1 精密な土壌分析

まず精密な土壌分析を行い、土の健康診断を実施します。

2 必要な土壌養分を把握

診断結果より、養分の過不足を把握し、バランスをとるための処方せんを作成します。

3 作物に理想的な施肥

この処方せんに基づく施肥を実施することによって作物は理想的な栄養吸収を行い、健全に育ちます。

ほっ 毎日の食を通じて 健康な暮らしをお手伝い

糖質やカロリーを抑えたパンや塩分・添加物に配慮した弁当など、「おいしくて健康な食」を提供しています。

ローソンは「地域の健康一番店」を目指し、さまざまな健康への取り組みを進めています。毎日の食を通じて健康な身体をつくる「ミールソリューション」と、万が一お客さまが健康に不安を感じられた時に相談に乗り、健康維持のお手伝いをする「セルフメディケーションサポート」の二本柱で、マチの皆さまの健康で長寿な暮らしをサポートします。

おいしい健康

ミールソリューション

- 11のテーマに基づいた商品展開
・野菜、良質なタンパク質 etc.
- 農業への取り組み
- 素材・加工メーカーとの共同開発

店舗



食べて健康づくり

商品における健康への取り組み

商品の開発・販売に当たっては、お客さまの生活課題の解決につながる3つの機軸(減塩、低糖質、添加物の削減)をもとに、ただ減らすだけではなく、「よりおいしいもの」を目指し商品をつくっています。

マチを元気に

セルフメディケーションサポート

- 処方薬の取り扱い
- OTC医薬品(市販薬)の取り扱い
- 自治体と連携した健康マチづくり
・コンビニ健診、ヘルスアップ事業等
- スポーツ関連事業との連携

地域の医療機関

自治体との
コラボレーション

適度な運動



自分で健康管理ができる 環境づくり

お客さまの 生活課題を解決

- ・朝食欠食
- ・生活習慣病
(糖・塩分の取りすぎ)
- ・健康寿命延伸へのニーズ

商品開発における 健康3機軸

- ・塩分コントロール
- ・糖質コントロール
- ・添加物削減



低糖質・低カロリー、食物繊維が豊富なブランパンとNL菓子を提供

糖質・カロリーを抑えた上においしさにもこだわったブランパンや、食物繊維などの栄養成分を多く含む“大麦”を使用したベーカリーなど、健康に配慮した商品を提供しています。また美と健康をテーマに原材料へのこだわりをもったナチュラルローソンプランドでは、素材本来のおいしさを楽しむことはもちろん、栄養バランスと健康を考慮したチルド飲料や菓子、弁当など、独自の商品開発を進めてお客さまの健康な暮らしをサポートしています。



ブランパン

小麦粉に比べて糖質が少なく、食物繊維などの栄養成分を多く含んでいる“ブラン”(穀物の外皮)を使用しています。



NLアーモンドチョコレート

砂糖由来の食物繊維であるイヌリンを使用。1袋40gで糖質4.9g、糖質を気にする方にもうれしいチョコレートです。



NLドリンクヨーグルト

5種類すべてのNLドリンクヨーグルトで人工甘味料・香料・着色料・酸味料を不使用としています。



食塩・化学調味料不使用のカレーを発売

2020年3月に発売した「玄米のダールカレー(レンズ豆)&ココナッツチキンカレー」では、さまざまなトッパースリートの食のサポートをされているフレンチシェフの松嶋啓介氏に、原材料の調達や調理方法などのアドバイスをいただきました。カルダモン、クミン、ターメリックなど多種類のスパイスを配合し、じっくり煮込むことで素材のうま味を感じられる仕立てにし、食塩・化学調味料不使用を実現しています。



“食塩・化学調味料不使用”カレーの第2弾「玄米のダールカレー(レンズ豆)&カシューナッツチキンカレー」。2020年6月から首都圏の約1,700店舗で販売

ローソンWAY

仲間を想い、
ひとつになる。



ほっ マチを元気にする 健康ステーションに

医薬品の販売や健康診断・検診の実施、介護の相談など、「マチの健康ステーション」として地域に暮らす方々の健康的な生活を幅広く支援しています。

3 地域貢献 地方自治体と協働して地域住民の方の健康づくり

従来は役所や公民館などで行っていた地域住民の方の健康診断や検診、健康相談を地方自治体と協働でより身近な店舗で実施しています。2019年8月・9月には北海道旭川市と協働し、旭川市内のローソン2店舗の駐車場を活用して“まちかど健康相談”を開催しました。当日は、お客さまや近隣の住民の方々など延べ353人の方が参加され、旭川市の保健師の皆さんへの健康相談のほか、体組成の測定や血管年齢の測定などの健康チェックが行われました。



マチを健康にするほっとステーションを担いたい

特定健診の受診率の低さや野菜の摂取不足といった市民の健康実態に対応するために旭川市と協働して“まちかど健康相談”を行いました。健康相談を受けたお客さまが野菜を購入されたり、店頭販売の野菜を見たお客さまが健康相談されたりと、有意義な取り組みでした。近所の職場の方が団体で健康相談を受けられたり、親子三代での受診などもありました。旭川市保健所の方からも、30～50代の世代や主婦の受診が多く、健康の関心度にかかわらずアプローチできたことは非常に意味のある取り組みであったと報告を受けています。これからも、お店の皆さんと一緒に同様の取り組みを継続し、マチを健康にするほっとステーションを担っていきたいと思います。



株式会社ローソン
北海道営業部 道北支店
支店長補佐
菅原 優太

3 地域貢献 社員、オーナー、クルーの健康も推進

お客さまの健康な生活の全般をサポートするとともに、本部社員、FC加盟店オーナー、クルーの健康増進にも取り組んでいます。2018年9月には、ローソングループ健康推進センターを新設、健康診断の受診をすすめるほか、社員の健康意識を高めるために健康増進キャンペーンの実施や大運動会の開催、運動機会を増やした社員に対してPontaポイントの付与などを実施しています。

また、FC加盟店オーナーやクルーの健康増進も重要と考え、ローソンオーナー福祉会を通じて人間ドック・健康診断やインフルエンザ予防接種などの補助制度を用意しています。



スポーツ大会



社員部活動

3 地域貢献 OTC医薬品(市販薬)の 取り扱い強化

「ヘルスケアローソン」は、OTC医薬品やビューティ商品



など、通常の店舗にはない商品も品揃え。売場では登録販売者が薬に関する相談を受けており、好評をいただいています。

OTC医薬品(市販薬)を
取り扱う店舗数
(調剤薬局併設型店舗を含む)

233店舗

(2020年5月末時点)

調剤薬局併設型店舗の出店



大手調剤薬局チェーンのワオール株式会社や、佐賀県と福岡県で調剤薬局・ドラッグストアを展開する株式会社ミズなどと共同で、調剤薬局併設型店舗の出店を進めています。

調剤薬局併設型店舗数

50店舗

(2020年5月末時点)

介護拠点も併設した ケアローソンを出店



店内にケアマネジャーなどの相談員が駐在する介護相談窓口や、多くの世代が交流できるコミュニティサロンを併設するケアローソン。サロンでは健康測定会や認知症サポート養成講座などのイベントを開催しています。

ケア(介護)拠点併設型店舗
(ケアローソン)数

24店舗

(2020年5月末時点)

ほっ 利用しやすく、働きやすい店づくり

お客さまにとってはご利用しやすく、スタッフには働きやすい店舗環境のために、バリアフリーや各種機器のセルフ化などの多彩な施策を実施しています。

8 働きやすい店舗づくり セルフレジの拡大

全国の店舗に設置しているPOSレジは、お客さまがレジを操作できるキャッシュレス専用のセルフレジに切り替えることができます。「人との接触を少しでも減らしたい」というお客さまからのご要望を踏まえ、ご自身でキャッシュレス決済できるセルフレジ機能を利用できる店舗の拡大を進めています。2020年7月末時点では約9,500店舗*で運用しています。

* セルフレジ利用可能時間、利用台数は店舗によって異なります



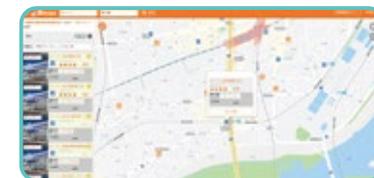
8 働きやすい店舗づくり 初心者用の教材作成と教え方講座の開催

「初めてのローソンのお仕事」という教材を作成し、最初に覚える基本的な店舗のルールやレジなどの接客の業務を中心に新人のクルー（パート・アルバイト）に教育を実施しています。さらに、FC加盟店オーナーや店長、リーダークルーなど、新人クルーを教育する側に対しては“教え方講座”を実施し、クルーが同じ店舗で長い期間、楽しくいきいきと働けるように配慮しています。

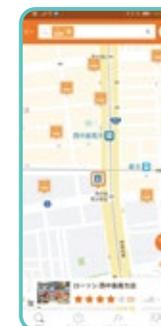


11 働きやすい店舗づくり 多目的トイレを設置している店舗の情報をバリアフリー地図アプリに提供

2019年11月から、多目的トイレを設置している約5,200店舗（2020年7月末時点）の情報を、株式会社ミライロが運営するバリアフリー地図アプリ「Bmaps（ビーマップ）」に提供し、スマホ及びパソコンのアプリでの表示を開始しました。Bmapsは、障がい者や高齢者、ベビーカーを利用される方、外国人など、さまざまな人が外出時に求める情報を共有するサービスです。



PCウェブサイト画面イメージ



スマホアプリ画面イメージ

8 働きやすい店舗づくり 電子レンジやファストフーズ什器をセルフ化

2019年9月から、電子レンジ及びファストフーズ什器をお客さまにご自身で対応していただく取り組みをスタートしました。2020年3月末時点で新店500店舗に導入しています。これら什器のセルフ化により1日約1時間/人の作業時間の削減効果を見込んでいます。

11 働きやすい店舗づくり トイレを利用しやすく、きれいに

さまざまなお客さまがトイレを使いやすいように、新店ではトイレのレイアウトや使用する床材などを変更しています。床材をすべりにくく、清掃しやすい素材にし、鏡や手洗いの内装を変更しました。また、気持ちよくトイレを使っていただけるよう清掃に力を入れ、お客さま満足度の向上を目指しています。

ほっ 子どもから高齢者まで、 マチの人たちを見守るステーション

子どもたちの夢を支える募金や、社会を体感するプログラム、安全・安心なマチをサポートする取り組みなど、ローソンはマチに暮らす人たちをさまざまなかたちで応援しています。

「子どもたちの未来のために」をコンセプトに、店頭などで「ローソングループ“マチの幸せ”募金」の受付を行っています。



1 夢を応援基金 (ひとり親家庭支援奨学金制度)

寄付先 一般財団法人 全国母子寡婦福祉団体協議会



ひとり親家庭の子どもたちの夢を応援する奨学金プログラムです。中学3年生から高校3年生までの400名を対象に、月額3万円を給付しています。

15 ローソン緑の募金

寄付先 公益社団法人 国土緑化推進機構



全国の小・中学校や特別支援学校などでの学校緑化活動と、ボランティア団体が実施する森林整備活動を支援しています。FC加盟店オーナーなどが参加した事業数は1,537事業（2020年2月末時点）になりました。

4 「夢の教室」募金

寄付先 公益財団法人 日本サッカー協会



アスリートが子どもたちに夢をもつ大切さを伝える「夢の教室」の開催を支援しています。2019年に開始し、8校18クラスの約570人に向けて授業を開催しました（授業の様子は右記参照ください）。

「夢の教室」2019年より授業を実施



2019年9月、初の授業として福岡県北九州市立二島小学校で元サッカー選手の後藤史さんによる「夢の教室」を実施しました。当日は体育館で体を動かすゲームを行ったあと、教室で後藤さん自身の体験に基づき、夢や目標をもつことの素晴らしさや、つらいことがあっても乗り越えることや努力することの大切さなどを子どもたちに伝えました。

素晴らしいプログラムで、自身の今後の夢を再確認する機会になりました

ローソン八幡船越一丁目店
オーナー

江藤 路彦 さん



4 企業 インターンワーク



中高生が企業のインターンとして企業が出す課題に授業の中で取り組む学習プログラム。ローソンが実際に注力している課題を提供し、オンラインで対話するなど協力しています。

4 キャリアメンタリング プログラム



東北の女子生徒を対象にキャリア開発を支援する「TOMODACHI女子高校生キャリアメンタリングプログラム」に協力しています。

4 京都市 スチューデントシティ



体験学習施設に体験店舗を開設し、授業の一環で子どもたちがレジ操作や商品陳列、売上集計業務などを社員として体験することで、社会的自立力を育む教育プログラムに協力しています。

11 セーフティステーション活動への参加

ローソンは、一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会（JFA）のセーフティステーション活動に積極的に参加し、「安全・安心なまちづくり」への協力や、青少年が育つ環境の健全化への取り組みなどを推進しています。

● 2019年の対応状況

高齢者の保護

2,166 店

深夜時間の青少年帰宅促進

7,802 店

女性・子どもの駆け込み対応

1,723 店

特殊詐欺（振り込み詐欺等）の抑止

1,916 店

出典：2019年度（令和元年度）版FC加盟店オーナー・店長向けアンケート（JFA）より、ローソンのみ抽出



特殊詐欺の防止例

35,000円分のギフトカードを購入しに来店したお客さまの様子から特殊詐欺の疑いを持ち、警察に相談いただくように声かけをしました。警察の捜査の結果、ギフトカードを通じた特殊詐欺であることが判明し、未然防止につながりました。これからも、クルーさんと情報を共有しながら、一件でもこういった詐欺を防いで地域の安全に協力していきます。



ローソン
鳥取千代工場団地前店
(株)林兼太郎商店
コンビニ事業部長

川谷 洋 さん

ほっ

地球(マチ)にやさしい生活を提案 「ほっと やさしい プロジェクト」 をはじめました

環境課題の解決を目指し、お客さまからのさまざまなご要望にお応えしながら、「地球(マチ)にやさしい生活」をお客さまに提案するため、「ほっと やさしい プロジェクト」を立ち上げました。具体的には、レジ袋や容器包装のプラスチック削減、食品ロスの削減、CO₂排出量の削減などの環境課題に対応した取り組みを進め、2030年目標(KPI)の達成を目指しています。

ほっと
やさしいプラスチック削減 食品ロス削減 CO₂排出量削減

海洋汚染をなくすためにプラスチックを削減

2030年目標(KPI)



プラスチックは私たちの生活にとって欠かせない便利な素材ですが、プラスチックごみによる海洋汚染が問題になっています。ローソンは、「地球(マチ)にやさしい生活」を提供するため、プラスチック製レジ袋と容器包装プラスチックの削減に取り組んでいます。

12



レジ袋の有料化に対応 携帯できるバッグも普及を推進

2020年7月1日より、地球環境を守る取り組みの一環でプラスチック製レジ袋の有料化が義務づけられました。ローソンはこれに基づき、レジ袋を有料化するとともに、植物由来の素材を30%配合してプラスチックの削減に努めていきます。また、お客さまにマイバッグを持参していただけるよう、2007年から繰り返し使え、携帯できるバッグの普及も進めています。



2020年7月1日(レジ袋有料化)以降のレジ袋配布率は25%となっております(2020年8月末時点)

ケータイバッグ配布累計実績
(2019年度)

541万枚



容器包装のプラスチック使用量削減

オリジナル商品のおいしさや品質を確保しながら、プラスチック製容器の紙製への変更や減容化などに取り組んでいます。素材についても植物由来の素材を一部使用するなどしてプラスチック使用量の削減に取り組んでいます。



MACHI café(マチカフェ)
アイスコーヒーSカップを
紙素材へ変更

- ・カップをプラスチック素材から紙素材へ変更
- ・ストローを使用しないで飲むカバーフタ(リッド)に変更



オリジナルドリンクヨーグルト
全品を紙カップへ変更

- ・全品のカップをプラスチック製から紙製に変更(フタは除く)
- ・植物由来の素材を一部配合したストローに変更



【ナチュラルローソン】
紙製容器を使用した弁当を販売

- ・プラスチック製の弁当容器と比較して1個当たりのプラスチック使用量を約7割(約18g)削減



おにぎりの包材を変更

- ・手巻おにぎり全商品、直巻おにぎり一部商品とセットおにぎり1商品の包材において、一部に植物由来の原料を使用することや包材の厚みを薄くするなど仕様を変更



サンドイッチ(三角サンド全品)
の包材変更

- ・商品パッケージをシンプルなデザインに変更するとともに、包材に使用するプラスチック量を1個当たり約0.3g削減



オリジナルの
チルド飲料容器を変更

- ・プラスチック製の上ぶたをなくすことで、プラスチックの使用量を削減



冷し麺の容器を
再生PET素材へ変更

- ・一部の冷し麺容器を、通常のPET素材から再生PET素材を配合したものに变更。回収されたペットボトルなどを再生利用。

ローソンWAY

チャレンジを、
楽しもう。



ほっ もったいない! 食品ロス削減への取り組み

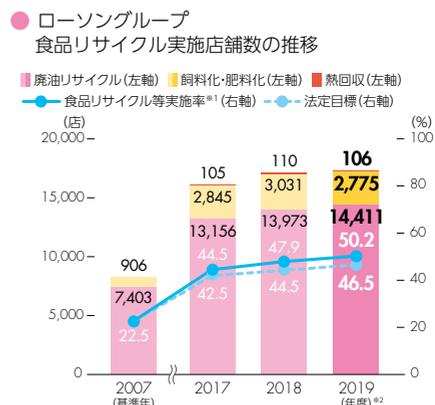
ムダな「食品の廃棄」を削減するために、売れ残り食品の発生を抑制しながら、売れ残り食品などのリサイクルなどを実施しています。



12 売れ残り食品のリサイクルを推進

ローソンの店舗では売れ残り食品を1店舗1日当たり5.9kg、揚げ物に使った食用油(廃油)を同2.5kg排出しています。

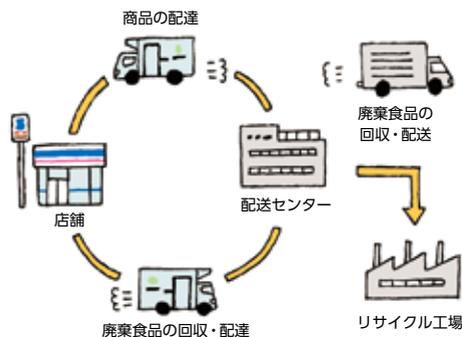
食品ロス削減のため、発注数の適正化や値引き販売による売り切りを進めるとともに、売れ残り食品はリサイクル工場に搬入し、飼料(ブタやニワトリのエサ)や肥料にしています。また、廃油は飼料用添加剤(エサの材料)やバイオディーゼル燃料などに再生しています。



※1 食品リサイクル等実施率は、(株)ローソン沖縄、(株)ローソン南九州、(株)ローソン高知を除いた数値
※2 行政年度に合わせて4月1日から翌年3月31日で算定

9 既存物流網を活用した 廃棄食品の回収実験を実施

2019年8月、商品配送トラックの戻り便を活用し、店舗の売れ残り食品を回収する実証実験を実施。回収した食品は、配送センターに集約したあとリサイクル施設で飼料に加工され、畜産農家で活用されました。通常、売れ残り食品は専門の会社が店舗ごとに回収しますが、配送トラックの戻り便がその役割を担うことで回収人員や車輛が不要になり、回収コストの抑制に加え、食品リサイクル実施店舗の増加やドライバー不足解消、CO₂削減につながると考えています。



1 余剰のオリジナル商品を定期的に寄贈しています

ローソンでは2019年8月より、店舗への納品期限の切れたオリジナルのお菓子や加工食品など*を定期的に一般社団法人全国フードバンク推進協議会に寄贈しています。寄贈した商品数は2020年4月末時点で合計約155,000個。商品は全国各地のフードバンク団体へ送られ、各団体から食品の支援を必要とするご家庭や、こども食堂、児童養護施設、障がい者福祉施設などに提供されています。

※ 賞味期限については一定期間の猶予をもたせております



一般社団法人
全国フードバンク推進協議会
事務局長

米山 広明 さん

一般社団法人
全国フードバンク推進協議会

フードバンク活動の推進を通して食品ロスの削減を行い、子どもの貧困問題が解決される社会を目指して2015年に設立。全国各地で活動する38団体が加盟(2020年4月末時点)。

ローソンから商品の寄贈を受けるようになってから、取り扱う食品の量が増えただけではなく、マスメディアに取り上げられたことで認知が広まり、他の企業の方からの寄贈も増えました。一方で、新型コロナウイルス感染症の問題で食品を必要とする方が増え、相談をいただくケースが1.5倍以上に増えています。推進協議会としても、食品の寄贈が増えるのはうれしいことですが、各団体のマンパワーや倉庫の広さなど、全体の受入態勢に大きな課題があります。しっかりとした組織基盤をつくり事業を安定化させるため、今後はより密接な関係をつくってサポートをしていただけたらうれしいですね。



寄贈先の子どもたち



お礼の手紙



商品をお届けの様子



ほっ 未来のために、 省エネと創エネでCO₂削減を実現

店舗から配送トラックまで、サプライチェーンのさまざまなシーンで省エネルギーと創エネルギー対策を細やかに実施してCO₂の削減に取り組んでいます。

● 1店舗当たりの電気使用量(指数)&CO₂排出量^{※1}
2020年度までの省エネルギー中期目標の進捗状況



※1 CO₂排出量は、2010年度は電気事業者連合会が出している受電端の調整係数を使用
2019年度、2020年度は、2020年「電気事業者別排出係数」で試算
※2 行政年度に合わせて4月1日から翌年3月31日で算定



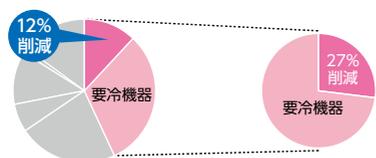
2013年度比では2019年度は21.5%削減となります。(係数の変更により、数値は変更となります)

CO₂冷媒要冷機器の導入

ローソンは2010年度より、フロン類を使用せずに省エネルギー効果が高い「ノンフロン(CO₂冷媒)冷凍・冷蔵システム」の設置をスタートし、約3,700店舗(2020年2月末時点)に導入しました。このシステムは、フロン類と比較して地球温暖化への影響が約1/4,000とされるCO₂を冷媒に利用しているため、温室効果ガス排出量を大幅に減少させることができます。また、省エネルギー性能に優れており、店舗全体の電気使用量のうち12%を削減することができます。



● CO₂冷媒機器による電気使用量の削減効果



省エネ10か条

店舗に設置されている要冷機器や空調機器の運転効率を向上させ、店舗全体のムダな電気使用量を削減するため、「省エネ10か条」を定め、各店舗でエアコンのフィルター清掃、温度調整などに取り組んでいます。

省エネ10か条

- 1 週1回、要冷機器や空調機器のフィルター清掃
- 2 エアコン設定温度
夏:27℃、冬:18℃、中間期:OFF
- 3 商品搬入出時に、ウォークイン・業務用冷蔵冷凍庫の扉の開閉時間を削減
- 4 要冷機器・空調機器の室外機周辺の整理整頓
- 5 夏場に凍らせて販売する飲料商品などは冷蔵保管してから補充
- 6 ホット飲料は常温で保管している商品を補充
- 7 業務用冷蔵冷凍庫内への商品の詰め込みすぎに注意
- 8 不在時のバックルームや倉庫の照明とエアコンOFF
- 9 オープンケースのエアーカーテンを守った商品陳列
- 10 業務用冷蔵冷凍庫の扉の開閉回数の抑制

環境配慮モデル店舗の展開

ローソンでは、最先端の技術を結集した環境配慮モデル店舗をオープンし、省エネ・創エネ効果を実験・検証して効果の高かったものを新店などに導入しています。2019年9月に慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス内に開店した店舗は、店内で使用するすべての冷蔵庫・冷凍庫(要冷機器)に「ノンフロン冷凍・冷蔵システム」を導入しました。要冷機器のすべてをノンフロンにするのは、ローソンでは初めてです。



スーパーバイザー(店舗経営指導員)の社用車をEVにし、EV専用充電器に接続することで、外部からの制御でEVから店舗へ(店舗からEVへ)電力を融通

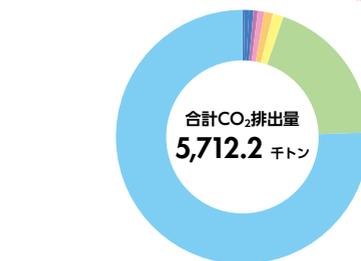
配送トラックも省エネで走行

配送トラックは常温商品とチルド商品など異なる温度帯で管理する商品を1台の配送車で運ぶことのできる「二室式二温度管理車輛」を使用するほか、配送回数の見直しなどを行い、1店舗1日当たりに到着する車輛台数の削減に努めています。また、燃費を向上させるため、一部の配送車輛にエコタイヤを導入しています。



エコタイヤ

2019年度 サプライチェーンCO₂排出量



仕入れた原材料 (PB・NB製品、レジ袋など)	75.50%	4,313.3 千トン	容器・割り箸・レジ袋の廃棄	1.05%	59.8 千トン
FC加盟店の電力	19.33%	1,104.2 千トン	店内廃棄物、クローズ・改装時の産業廃棄物	0.44%	25.3 千トン
配送センターのエネルギー消費	1.76%	100.7 千トン	本社・エリア・支店・直営店舗の電力	0.41%	23.2 千トン
電力の調達に伴うエネルギー関連	1.41%	80.3 千トン	社用車のガソリン	0.08%	4.5 千トン
			出張	0.02%	0.9 千トン

会社概要

2020年2月末時点/連結

社名	株式会社ローソン	事業内容	コンビニエンスストア「ローソン」「ナチュラルローソン」及び「ローソンストア100」のフランチャイズチェーン展開など
所在地	東京都品川区大崎一丁目11番2号 ゲートシティ大崎 イーストタワー	全店舗売上高	2兆5,069億円(連結)
代表者	代表取締役 社長 竹増 貞信	総店舗数(国内外合計)	17,362店舗
設立	1975年4月15日	出店エリア	国内47都道府県・中国(上海市・重慶市・大連市・北京市・瀋陽市・武漢市・合肥市・長沙市)・インドネシア・米国ハワイ州・タイ・フィリピン
資本金	585億664万4千円		
社員数	10,572人(連結)		

注1：全店舗売上高(連結)は、国内コンビニエンスストア事業、海外事業及び成城石井の店舗売上高の合計です(連結対象のみ)。なお、成城石井事業については直営の成城石井店舗のみを集計しています。
 2：総店舗数のうち国内店舗数は、株式会社ローソンが運営するローソン、ナチュラルローソン、ローソンストア100、株式会社ローソン山陰、株式会社ローソン沖繩、株式会社ローソン南九州、株式会社ローソン高知が運営するローソンの店舗数の合計です。また、海外店舗数は、各地域の運営会社によるローソンブランド店舗数です。

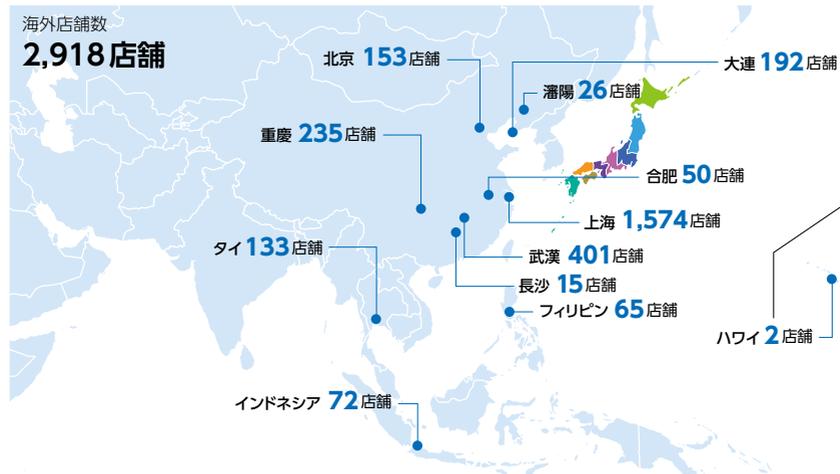
店舗展開エリア 総店舗数(国内外合計)※ 17,362 店舗

2020年2月末時点

国内店舗数※ 14,444 店舗

北海道地方	関東・甲信越地方	中部地方	近畿地方	中国地方	九州・沖縄地方
673 店舗	5,292 店舗	1,726 店舗	2,553 店舗	837 店舗	1,587 店舗
東北地方	茨城 223 栃木 199 群馬 243 青森 270 岩手 175 宮城 252 秋田 185 山形 114 福島 162	富山 185 石川 105 福井 110 静岡 285 愛知 723 岐阜 180 三重 138	滋賀 156 京都 322 大阪 1,123 兵庫 666 奈良 138 和歌山 148	鳥取 139 島根 145 岡山 202 広島 235 山口 116	福岡 517 佐賀 74 長崎 111 熊本 159 大分 188 宮崎 104 鹿児島 195 沖縄 239
			四国地方 618 店舗	徳島 136 香川 132	愛媛 211 高知 139

※ 上記店舗数には(株)ローソン山陰、(株)ローソン高知、(株)ローソン南九州、(株)ローソン沖繩が運営する店舗数を含む
 また、海外店舗数は、各地域の運営会社によるローソンブランド店舗数



グループ企業情報

分野	会社名
国内コンビニエンスストア事業	(株)ローソン
	(株)ローソンストア100
	(株)SCI
	(株)ローソンアーバンワークス
	(株)ローソン山陰*
	(株)ローソン沖繩
エンタテインメント関連事業	(株)ローソンエンタテインメント
	ユナイテッド・シネマ(株)
金融関連事業	(株)ローソン銀行

分野	会社名
コンサルティング事業	(株)ベストプラクティス
海外事業	羅森(中国)投資有限公司
	上海羅森便利有限公司
	重慶羅森便利有限公司
	大連羅森便利有限公司
	羅森(北京)有限公司
Saha Lawson Co., Ltd.	
成城石井事業	(株)成城石井

※ 2020年3月1日付けで株式会社ローソン山陰は当社に吸収合併

主要な事業とサービスのご紹介

2020年2月末時点

LAWSON

小商圏型製造小売業で「みんなと暮らすマチ」を幸せにする、ネイバーフッド・ストア。

(運営会社)
 株式会社ローソン
 株式会社ローソン沖繩
 株式会社ローソン南九州
 株式会社ローソン高知
 株式会社ローソン山陰*
 株式会社ローソンアーバンワークス

NATURAL LAWSON

「毎日だから大切に」をコンセプトに「美しく健康で快適な」ライフスタイルを身近でサポートするお店。

(運営会社)
 株式会社ローソン

LAWSON STORE 100

生鮮食品をはじめとする豊富な品揃えで、コンビニの利便性とスーパーの品揃えを兼ね備えたお店。目玉はオリジナル商品を中心とした「100円」シリーズです。

(運営会社)
 株式会社ローソンストア100

SUPERMARKET 成城石井

世界の食品を世界の街角の価格で提供する、食にこだわる人のためのライフスタイルスーパー。

(運営会社)
 株式会社成城石井

LAWSON farm

全国各地にある、ローソングループの店舗向けに青果を生産している農場。

(運営会社)
 各地の農地所有資格法人ローソンファーム

LAWSON TICKET O-チケ

音楽・スポーツ・演劇・レジャー施設・映画などの各種イベントチケット販売、ファンクラブ企画運営代行、イベント企画・制作(主催興行・出資興行)などを行うサービス。

(運営会社)
 株式会社ローソンエンタテインメント

HMV & BOOKS

CD・DVDなどの音楽・映像作品、書籍、関連グッズ等の販売(店舗/EC)、店内でのイベントやミュージアムの企画・開催などを行う専門店。

(運営会社)
 株式会社ローソンエンタテインメント

UNITED CINEMAS

4DX®(体験型上映システム)導入や映画以外のコンテンツの提供を通じ、映画鑑賞だけでなく、そこで過ごす時間も豊かにするシネマコンプレックス(複合映画館)を運営。

(運営会社)
 ユナイテッド・シネマ株式会社

LAWSON STATION ローソン銀行

普通預金や定期預金、クレジットカードの発行などの金融サービスに加えて、ローソン店舗などに設置したATMで、全国の金融機関のカードがご利用可能なATMサービスをご提供。スマホATMやATMチャージも開始。

(運営会社)
 株式会社ローソン銀行

※ 2020年3月1日付けで株式会社ローソン山陰は当社に吸収合併